

# 令和6年度 いじめ問題解決に向けた藤岡市立平井小学校の取組

## 1 いじめ問題解決に向けた私たちの取組名

かがやく笑顔平井小 スマイルプロジェクト



## 2 「いじめ撲滅宣言」とのかかわり

平井小学校では自分の考え（思い）を相手に伝えられる子どもの育成を図るために、特別活動の充実を重点的な取組の一つにしています。学校経営スローガン（3つのいっぱい運動「笑顔・やる気・学び」）を受け、どんな学校にしたいか児童会本部で話し合い、「いじめがない=みんなの笑顔が輝く」という児童の思いから、昨年度より「かがやく笑顔平井小」を児童会の活動スローガンに設定しました。全校児童の意識を向上させるため、学校行事、人権学習、生活目標などにもこのスローガンを掲げ、笑顔でいっぱいの平井小にするための活動（スマイルプロジェクト）を児童会本部の児童が中心に行ってきました。

## 3 共通の取組

### （1）「スマイルハイタッチあいさつ運動」について

平井小を笑顔でいっぱいにするために、児童会本部は月に一回、西中学校の生徒と一緒に校門であいさつ運動を行っています。民生児童委員の方にもあいさつ運動に参加していただき、あいさつ運動を活性化させるよい機会としています。「自分から・目を見て・元気よく」を看板で示して呼びかけています。毎回児童会の児童が振り返りの言葉を伝えていますが、「次はこんな風にあいさつをしたい」と前向きな発言がありました。

### （2）「HAPPY はあとふるツリー運動」について

後期人権集中学習では「言葉を大切に」をテーマに設定しました。「あいさつ」「思いやり」「ありがとう」の三つに関わる言葉を自分が使えた、または友達が伝えてくれたという場面を見つけ、花形の用紙に一人ひとりが書きました。それをクラスごとに花束の包装紙に見立てた台紙に貼り付け、「言葉の花束」を完成させました。



## 4 私たちの取組

### （1）生活目標の設定と振り返り

毎月児童会が設定している生活目標の振り返りを全員と対面で行いました。方法は、月末の2日間に児童会役員が児童玄関に立ってあいさつをしながら、「今月の生活目標を達成できましたか？」と尋ねます。そして達成できた場合は、児童会役員が作った台紙に丸シールを1つ貼ってもらうというものです。あいさつをする場になると同時に、高学年の児童が1年生がシールを貼るのを手伝ってあげたり、生活目標を復唱してあげたりする姿が見られ、子ども同士の温かい関わりが見える時間になりました。



## (2) 他学年との協力

学習活動の充実のために、低学年・中学年・高学年で学習する機会が多い本校では、上の学年が下の学年を手伝うという、そして下の学年が見て学ぶということがあります。今年度は、1年生の給食の配膳を6年生が手伝い、新体力テストの計測を2学年（1・6年、2・5年、3・4年）で行い、運動会やチャレンジランニングの練習を学年ブロックで行いました。児童が主体的に活動できるよう、目的や使える時間は教員が示しますが、「どうしたらうまくいくのか」は児童が考えられるよう見守る姿勢を大切にしてきました。新体力テストの計測では、各種目のやり方の手本を6年生が見せたり、終わった子が並ぶ列を作りじやんけんをして待たせたり等、児童が工夫して計測を進めることができました。



1年生を迎える会



1年生の配膳を手伝う6年生



5・6年合同体育



新体力テスト（1年・6年）

### (3) 1人ひとりが輝くクラブ活動

児童へのアンケートを2回取り、「やりたいクラブ活動ができる」環境づくりを行いました。1度目は、「今年はどのクラブを作りたいか」のアンケートを取ったところ、運動をしたいと答えた児童が多く、種目別ではドッジボールが人気でした。そこで、今年度は運動のできるクラブを2つ作り、一方は「ドッジボールクラブ」、もう一方は年間を通して様々な運動をする「スポーツクラブ」としました。ドッジボールクラブでは、公式ルールで・障害物を置く等試合方法を変えながら一年間活動していました。またスポーツクラブでは、サッカー・ダンス・水泳・ダブルダッチ等の運動に取り組みました。全部で5つのクラブがありますが、クラブ活動を楽しみにしている子が多いかったです。学年の中では控え目な様子の子も、クラブの時は和気あいあいとした雰囲気の中で楽しんでいる姿が見られました。



### (4) 体育的行事と関わらせて

運動会では、学年関係なく同じ団の仲間の頑張りや、よい姿をカードに書きました。児童会がこの取り組みを呼びかけると、自然と高学年からカードを貼り、熱量の高さがうかがえました。との関連もあり、他学年の児童の様子もありました。貼られたカードを読みに来て、嬉しそうにしている子もいました。種目の勝敗にこだわるだけでなく、仲間を大切にして協力する心が育ちました。



## 4 取組のまとめ

### (1) 取組の成果

- ・児童会本部が中心となり、行事や人権集中学習と関わらせながら、友達のよいところや円滑な人間関係について見つめなおす機会が作れた。そしていじめを起こさない雰囲気作りができた。
- ・特活主任、体育主任、人権主任等が連携したことにより、他学年との関わりが多くなり、その中で児童が「自分達にできることは何か」を考え、主体的に活動することができた。

### (2) 取組の課題

- ・児童会本部や教員が提示した機会だけでなく、元気なあいさつ・相手を認める言動がもっと身についていくようにしたい。
- ・児童会本部の活動をもっと全校に伝え、自分たちでよりよい平井小をつくっている意識を高めたい。

# いじめ問題解決に向けた年間の取組

藤岡市立平井小学校

月	学校の取組	中学校区での取組
4月	・なかよしアンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・児童会本部役員による生活目標の振り返り	・年度初めによる児童や家庭への生活のきまり(よい子のきまり)の確認
5月	・人権集中学習(お花のお守りの作成) ・なかよしアンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・Q-Uテストの実施(1回目) ・児童会本部役員による生活目標の振り返り	・WDS小中連携あいさつ運動
6月	・なかよしアンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・児童会本部役員による生活目標の振り返り	・WDS小中連携あいさつ運動
7月	・なかよしアンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・情報モラル授業(5・6年) ・児童会本部役員による生活目標の振り返り ・長期休業に向けて生活の決まりを指導(ネットいじめ防止アクション3+)	・WDS小中連携あいさつ運動 ・学校運営協議会主催いじめ問題解決に向けた教育懇談会
8月	・教育相談	・西中サミット開催
9月	・なかよしアンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・多野・藤岡地区いじめ防止フォーラムへの参加 ・運動会に向けて仲間の頑張りを認め合う(Happyはあとふるツリーの作成) ・児童会本部役員による生活目標の振り返り	・WDS小中連携あいさつ運動
10月	・なかよしアンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・児童会本部役員による生活目標の振り返り	・WDS小中連携あいさつ運動
11月	・なかよしアンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・児童会本部役員による生活目標の振り返り ・人権ビデオ鑑賞 ・いじめについての道徳の授業の実践	・WDS小中連携あいさつ運動
12月	・なかよしアンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・児童会本部役員による生活目標の振り返り ・Q-Uテストの実施(2回目) ・人権集中学習(Happyはあとふるツリーの作成) ・長期休業に向けて生活の決まりの指導	・WDS小中連携あいさつ運動 ・Happyはあとふるツリーの作成 ・長期休業に向けて生活の決まりの指導
1月	・なかよしアンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・児童会本部役員による生活目標の振り返り	・いじめ問題解決に向けた子ども会議開催 ・WDS小中連携あいさつ運動
2月	・なかよしアンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・児童会本部役員による生活目標の振り返り	・WDS小中連携あいさつ運動
3月	・なかよしアンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・児童会本部役員による生活目標の振り返り	・WDS小中連携あいさつ運動